

事業番号	10 02 20	事業改善シート（27年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	信州フォレストコンダクター育成事業 （森林づくり県民税活用事業）			担当課	部局	林務部	
					課・室	信州の木活用課	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-7 農山村産業クラスター形成プロジェクト			E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			実施期間	H25 ～ H27	

### 1 事業の概要

目指す姿	信州の森林づくりアクションプランによる平成32年度素材生産75万m <sup>3</sup> を実現し、また「信州F・POWERプロジェクト」の稼働に向けて、県産材の安定供給体制を確立するため、里山を活用した地域づくりから、森林管理、木材の出荷・利用等にわたり、経営感覚を持ちながら総合的な視野で地域の林業を指揮することのできる人材を育成する。	
現状（予算編成時）	○これまで、所有規模が零細な民有林にあっては、施業の集約化を進めるための人材の育成、また、木材生産の効率化とコスト削減を進めるため、基盤整備や林業の機械化を担う人材の育成などを行ってきた。今後はこうした人材を総合的な視野を持って指揮することのできる人材の育成が必要である。	

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施： 検討中	長野県森林づくり県民税条例 長野県森林づくり県民税活用事業

成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)							
	○長期的な視点に立った持続的な森林経営ができ、地域林業・山村のけん引役となる人材を育成する 具体的には、拡大する生産量と需要とを結びつける新たな市場の開拓や、適正な生産調整を行うことで、収益を確保し、地域の森林資源への再投資を可能にできる人材として、平成27年度フォレストコンダクター11人を育成する。(H27に累計30人を育成)							
	② 事業内容 (単位:千円)							
		項目	実施方法	H27事業実績		H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)
		集合研修	直接	森林組合や林業事業者の中核的な職員で、即戦力として地域をけん引できる者に対して研修を実施(4回)	950	760	0	
	個別研修	委託	地域における具体的な課題への取組や解決方法に関する研修希望を公募し、選定のうえ委託して研修を実施 委託先:林業事業者(11事業者)	3,300	2,496	0		
	フォレストコンダクター連携会議	直接	フォレストコンダクターの情報共有・意見交換を行い、意見等を県の施策に反映(1回)	331	50	211		
	フォレストコンダクター地域活動支援	直接	-	0	0	947		
	合計			4,581	3,306	1,158		

事業コスト	区分(単位:千円)					成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		当初予算	4,300	4,480	4,581	1,158			目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	4,300	4,480	4,581	1,158						
	Aの財源	一般財源					コンダクター育成数(累計)	19	30	30	達成	-
		県債					コンダクター活動支援数	-	-	-	-	10地域
		国庫支出金										
		その他	4,300	4,480	4,581	1,158						
	決算額(B)	4,186	3,935	3,306								
概算人件費	職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20							
	概算人件費(C)	1,652	1,652	1,655	1,655							
	概算事業費(B(A)+C)	5,838	5,587	4,961	2,813							

目標に対する成果の状況	○平成27年度に11名のフォレストコンダクターを育成し、累計でコンダクターを30名育成する目標を達成することができた。 ○平成28年度から事業内容の変更に伴い、成果目標の達成状況を評価する項目を変更する。
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○森林組合や民間の林業事業者の一職員という立場であるフォレストコンダクターが、各地域の林業・木材産業関係者と連携して円滑に活動を進めるためには、当面の間は公的な立場にある県が密接に連携して取組を進める必要がある。 ○このため、平成28年度以降は「信州フォレストコンダクター活動支援事業」に事業を組み替え、フォレストコンダクターの地域活動を支援していく。